



気になるキーワード							
 旅行	国内旅行	海外旅行	ワーホリ	ホテル予約	旅行保険	レンタカー	
 きれいな	全身エステ	メンズエステ	脂肪吸引	ダイエット	永久脱毛	わきが	
 教育	パソコン教室	メイク学校	専門学校	英会話学校	声優専門学校	無料セミナー	

[PR][無料]見たい動画がすぐに見つかる！ダウンロードも簡単！どこでも持ち出せる！【最強動画ソフト】

## ちゃれっ子通信 第7号

発行：2005年10月19日

### 【祝！法人設立2周年記念】美浜・ウエルフェアコンサート開催しました。

渡部昭彦氏(車いすサックス奏者)  
 日時：2005年10月19日(水) 19:00～  
 10月20日(木) 10:00～  
 場所：特定非営利活動法人  
 美浜町在宅介護家事援助の会ふれあいネットワーク美浜  
 「ふれあいハウス美浜」

### 第2回ピア座談会を開催しました！

去る10月1日(土)、T邸にて、第2回ピア座談会を開催しました。障害学生・当事者の方の「出会いと交流の場」となるよう企画したこの座談会。今回は、「外出について語ろう！」ということで、まず最初に、理事長の辻から奥田駅にエレベーターがない時代からの大学生活での経験を語ってもらい、その後、「外出のとき、どんなことが困る？」「四六時中、支援が必要ではないけれど、必要な時に、人が来てくれるような仕組みがあったらいいね」等々、それぞれの思いを語り合いました。次回は、実際に「街へ出かけよう！」ということで、一緒に計画していきましょう！第2部は、恒例(?)の交流会。手作りの食事・お酒を囲んで、熱い話で盛り上がりました。今回は、新しく関わってくれた方も含め、総勢17名の参加がありました。皆さん、本当にありがとうございました！

## 利用者の声

### ●まずは自己紹介◎

こんにちは！山田耕伸です。私は、生まれつきの脳性まひで、普段は電動車イスを利用して生活しています。現在、日本福祉大学大学院博士課程で学んでいます。美浜で一人暮らしを始めて、今年で何と9年目に突入。



### インタビュー：石川亜紗美

#### 石川：美浜生活9年間、今までどんな生活を送ってきましたか？

山田：大学に入って、美浜ではボランティアを集めて生活してきました。1年の頃は、先輩が多かったけど、2、3年と学年があがるにつれて、友達も増え、3年のときには、35人くらいにもなりました。その頃から、「ボランティアさんたちのお疲れ様パーティー」を定期的にやっていました。お店を借り切って、どんちゃん騒ぎもしました。そうやってボラさん同士も仲良くなっていきました。サークル活動にも、力を入れて色々やってきました。NICK(ニック)というサークルで、障害をもつ子と遊んだり、キャンプのお手伝いをしたり。美浜町の障害児とその家族の会「みつまめ」さんとも実は、この時出会っていたんですね。

夏休みは、2ヶ月、山に閉じこもってキャンプをし、その間に来られた団体のお手伝いをしていました。毎週の活動では、徹夜で議論したことも。残念ながら、今では部員も少なくなって、活動できなくなってしまいました。昔は、障害児と健常児と一緒に参加するキャンプが特徴的だったけど、今では地域に活動できる場が増えてきたからキャンプをすることも少なくなったのかと思います。

それと、大学生活では、沢山のバイトを経験しました。えびせんべいの里、スーパーのレジ打ち、ガードマン等々。特にガードマンは、印象的でした。みんなどうやってやったのかな？って、思われると思います。自分の力でできることできないことを従業員の人に話した上で、仕事をもらったんです。最初は、自分の力で旗をふっていたんだけど、ある人が自分でボタンをおしただけで、旗を触れる仕組みをつくってくれ、やりやすくなりました。3ヶ月やって、最高で月13万くらい、稼いだかな。そのお金で、3年のときに、大学のアメリカ研修に参加することができました。

#### 石川：これまで、どんな研究を進めてきたのですか？

山田：最初は、管理会計に興味をもっていました。でも結局、ドイツ語が読めないといけないということで、あきらめて、福祉機器の研究に力を入れるようになっていきました。自分も福祉用具を使って生活しているから、自分の知恵を生かしたいなど。でも、科学的なデータを使って証明しないといけないところが、難しい。そんなわけで、障害者の経験を生かしつつ、学術的に研究していくことが課題かな。

#### 石川：趣味はなんですか？

**山田：一番の趣味は、ポッチャです。**脳性まひなど重度の障害のある人たち向けのスポーツで、最初に投げたボールに対して、できるだけ近くにボールを転がしていけます。転がすときの補助として、ランプスという、滑り台のようなものを、介助者にもってもらい、使うことができます。私も、介助者と一緒に、あちこちの大会に出かけ、熱中しています。2～3年前からやっているんですが、10月の愛知県大会で、めでたく初優勝することができました。今までの蓄積もあったからこそ、優勝できました。ポッチャの介助者を見つけるのが結構大変です。でも、技術だけでなく、信頼関係が必要ですね。パートナーを見つけて信頼つくるの大変だけど、その分、競技を通して、信頼関係を深められる。それは、ボランティアとしても1年半、関わってきたからこそ、成し遂げたことです。

**パートナーのたけちゃんの声**

ランプス(投球補助具)をもって、選手の指示に従って、位置をセットするのが私の役割でした。さすがに、初めての大会だったので、緊張した。耕伸さんは、勉強をがんばりつつも、結構馬鹿なことを言うから、楽しくつき合えるのかな。

**石川：今後やってみたいこと、将来の夢などはありますか？**

**山田：目指すは、ポッチャで日本一。いろんな大会に出て、もっと交流も深めていきたいな。**



**石川：最後に、ちやれっ子の読者に一言どうぞ！**

**山田：自分の思った生活をつくりあげることができるのは、チャレンジドしかありません!**その分、事務やチャレのヘルパーが大変になってくると思うけど、そこは目をつむってやってください(笑)。何でも聞きたいことがあったら、山田耕伸へ！チャレを通して、連絡してね。

**ヘルパーさんの声**

「私はヘルパーを初めてまだ半年です。それでもたくさんの発見や驚きがありました。1番思ったことは『ヘルパーはよろずや(何でも屋さんのこと)でなくてはいけません』ということです。料理をするときはコックさん、洗髪をするときは理容師さん、整容などはスタイリストさんといったようにヘルパーは変身していかなければなりません。これからその技術に磨きをかけて利用者のために働いていきたいと思っています。(ペンネーム：NFU)



ヘルパーを始めて日々、勉強することがばかりでどちらが介助されているのかわからない時もあったりしますが、楽しく働かせてもらっています。

(ペンネーム：R・K)

私がNEOでヘルパーをしていて良かったと思うことは、日ごろ出会うことのできない方と出会うことです。ヘルパーをしていると、責任もあるけれど、利用者さんやご家族の方とお話ができたりすることが、とても楽しいです。ガイドヘルパーをするときは、いつもと違う視点で、世間を見れて、新しい発見があり、とても勉強になります。  
【ペンネーム：アリエ】

NEOヘルパーの皆さん、いつもお疲れさまです。

年末には「ヘルパーさんお疲さん会」を企画しております。

どうか、参加して頂き、他のヘルパーさんと交流しましょう!!

**2005 ちやれっ子の夏休み** でかけたよ！  
いろんなところに。

金子がこの夏、最も印象に残ったこと。それは、名古屋まで遊びに行った帰りの電車のことでした。その日の外出の目的。それは、「家族にお土産を買うこと」。一生懸命お土産を選び、名古屋を満喫した帰り、やはり疲れたのでしょう。その子はとうとう…。手に持っていたお土産を落としているのにも気づかないほどでした。途中で目が覚めたときは、すぐお土産が手元がないことに気づき、

きよろきよろと不安げな顔。私がお土産を手渡すと、とても安心した様子。私は「眠いなら寝ててもいいよ」と声を掛けました。  
 するとその子から返ってきた言葉は「全然眠くないよ!!」私はその言葉が忘れられないのです。  
 普段はとっておとなしい子ですが、外出の目標をしっかりと果たそうとがんばっている姿がとても感動させられました。ほんとに小さなことかもしれませんが、でも、ただ遊ぶだけでなく、目的を持って外出をする、家族以外の人と交流する、その刺激はいつかきっと社会性につながっていくのです。そこに移動介護サービスの意味があるのだと私は思います。  
 ほかにアピタを探検したり、カラオケで歌ったり、プールや海水浴を楽しんだりした子もいました。  
 お母さんからは「ほかの人の前で挨拶ができた!」「しっかり準備できるようになった!」などという声も聞かれました。  
 制度が変わると、これまでどおりの移動支援はできなくなります。でもこういった大きな意味を持つサービス。NEOIはできる限り応援していきたいと思っています。

## 学びの園 ～共に学び。共に生きる。

### 障害者自立支援法勉強会

◆先日10月14日に参議院にて可決された、障害者自立支援法を利用者の方のみならず、興味のある方を知って頂くという目的で、勉強会を去る、8月28日に行いました。利用者の親御さん、美浜在住の障害当事者の方、新しく遠方から来られた方など、総勢21名が参加されました。少人数であったため、自己紹介から始まる勉強会となり、和やかな雰囲気スタートしました。

◆最後は先行き不安な障害者施策に、やや不完全燃焼気味でしたが、障害者自立支援法がどのような法律か簡単に理解できたと思います。今後は、定期的に勉強会を行い、皆さんが活発な議論ができ、また当事者の方は自分の生活がイメージできるような、充実した勉強会を行おうと。

### 9月16日 第1回地域生活支援学習会(3法人合同ヘルパー研修)

◆美浜に数少ない障害者支援の事業所同士、お互い得意分野を教えていこうという目的で去る9月16日、奥田公民館にて社会福祉法人美浜町社会福祉協議会さん、当法人チャレンジそしてNPO法人ふれあいネットワーク美浜さんを含め、三法人合同学習会を行いました。第一回目は総勢32名ヘルパーさんが参加され、「障害者自立支援法」について暑く語る当法人の辻理事長に、皆さん真剣な眼差しで見入っていました。皆さんもっと詳しく知りたいという意見が多く、意識付けの一役を担えたのではと考えています。今後は、何を学びたいかヘルパーさんに伺いながら、他団体のヘルパーさんとも交流できる学習会を行いたいと、今から事務局も意欲満々です。">

2005. 9. 28知多中・南部地区 福祉運送有償運営協議会

## 福祉移送サービス



### ●知多中・南部地区福祉運送有償運営協議会立ち上げに関わる経過●

今年、初めから、美浜町に対し、「運営協議会の設置の可否と学習会の実施」を再三にわたり要望してきた結果、美浜町の理解も得て、8月19日、同地区内3法人と美浜町・常滑市との学習会がもたれ、運営協議会設置に向けて大きく前進することができました。9月6日には「移動ネットあいち」の臨時総会にて、NPO側の学習会を行い、「ガイドライン」の理解を進めてきました。

9月16日に、知多地区福祉運送有償運営協議会の説明とタクシー業界との意見交換会(傍聴)を経て、同日、申請書類を提出いたしました。

### ●知多中・南部地区福祉有償運送運営協議会の報告●

9月28日14時から、常滑市保健センターにて、第1回知多中・南部地区福祉運送有償運営協議会が開催され、その場において、「合議にてNPO法人チャレンジが、愛知運輸支局に対して、福祉有償運送申請をしてもよい」との承認が得られることができました。これによって、来年からは、「合法的なサービス」として、実施することができます。

### ●課題の整理●

この間の長い、議論の中で浮き彫りとなった課題は、主に、

1. 安全と安心の担保はどのようにしていくのか
2. 移動困難者の拡大解釈に結びつかないか
3. 料金設定の統一はできないのか



などがあがりました。これらの課題を解決する、第一のステップはなんといっても「安全運転」です。利用者を「安全」に、「安心」して送迎することが、当法人の「信頼」にもつながります。この制度を持続させていくことにもつながります。

多くの懸念と「マイナス面」を議論するのではなく、「利用者の移動権の保障と社会参加の一助となるものだ」と胸をはって、「社会に伝えていく事」それが、私たちNPO法人等が福祉移送に関わる時に使命なのではないでしょうか。

## 活動の実績報告

### 障害者のホームヘルプと生活まるごと支援の活動実績

	身体介護	家事援助	移動(身体含まず)	移動(身体含む)	日常生活支援	利用総時間総	支援費総収入	生活まるごと支援
7月	81.5時間	51.5時間	15時間	148.5時間	325.5時間	595時間	1,544,100円	10.5時間
8月	81.5時間	35.5時間	37時間	179時間	297.5時間	631時間	1,652,450円	9.5時間
9月	68.5時間	46時間	39.5時間	154.5時間	330時間	638時間	1,668,890円	9時間

### ☆福祉移送サービス 利用実績

	7月	8月
請求額(円)	2303	36548
乗車距離(km)	584	798
乗車時間(分)	720	1100
利用回数(回)	43	41

## ★活動のあゆみ★

**7月** 自立支援法案採決！傍聴席や国会前では騒然な雰囲気の中での採決でした。

- 2日(土) ガイドヘルパー実習受入
- 3日(日) 季の野の森ディ・キャンプ
- 7日(月) 美浜町社会福祉協議会様来所
- 13日(水) 障害者自立支援法案衆議院厚生労働委員会採決
- 18日(月) 知的障害者ガイドヘルパー講習会
- 20日(水) 利用相談
- 29日(金) 理事訪問

**8月** 事務局の石川さんが全国新聞各紙に掲載されました

- 3日(水) 全国大行動・国会前座り込み
- 8日(月) 朝日新聞・共同通信取材
- 10日(水) ヤマト福祉財団・調査研究助成金授与式
- 18日(木) ケースカンファレンス
- 19日(金) 福祉移送サービス説明会
- 28日(日) 障害者自立支援法案学習会

**9月** 福祉有償運送運営協議会で「正式に福祉有償運送」が認められました。

- 1日(木) NPO法人ゆめじろう ひるじろう開所式
- 6日(火) 移動ネットあいち臨時総会
- 12日(月) 美浜町社会福祉協議会・打ち合わせ
- 13日(火) 想いを共有しよう会(理事懇談会)
- 14日(水) 事業所見学会(なごみ)
- 16日(金) ヘルパー合同研修会
- 19日(月) 第1回就職決定おめでとう会
- 21日(水) ウェルフェアコンサート
- 23日(金) 美浜町障がい者ふれあい運動会
- 24日(土) 居宅支援事業所セミナー
- 25日(日) ガイドヘルパー実習生受入
- 26日(月) 日本福祉大学付属高等学校障害者講師派遣事打ち合わせ
- 28日(水) 福祉有償運送運営協議会 あいちき講座・美浜町社会福祉協議会様来所

## 思い☆がいっぱい。チャレンジドの活動。

29日(木)第2回理事会

### 9/13 思いを共有しよう会

9月13日の夜、「思いを共有しよう」理事懇談会を行いました。新しく理事になられた広野さん・廣澤さんが参加され、今まで改めてお話しする機会がなかった、チャレンジドの理念や想いを、立ち上げのきっかけから、今に至るまでの歩みを振り返り、語り合いました。これから情勢は厳しくなっていますが、その分「思い」だけはしっかり共有し、皆で力を合わせてやっていこう、と改めて実感する機会となりました。

### 9/25～ガイヘル実習生受け入れ

9月25日から10月9日にかけての5日間、サポートちたからのガイドヘルパー実習生(日福大生)を受け入れました。電車に乗って半田まで買い物に行ったり、座談会に参加したりと、盛りだくさんの内容でした。身近な地域に暮らす障害をもつ方たちと一緒に出かけ、交流し、それぞれ貴重な経験ができたのではないかと思います。これをきっかけに、障害のある方の外出サポートに関わってみたいと思ってもらえたら、とてもうれしく思います。受け入れに協力してくださった方には、心から感謝申し上げます。

あれからはや一年・・・か。

障  
碍  
当  
事  
者  
の  
声  
を  
！  
国  
会  
に  
届  
け  
よ  
う  
！

2004年10月12日、社会保障審議会障害者部会で発表された、「今後の障害保健福祉施策について(改革のグランドデザイン案)」。

私は、その会議において、傍聴席から、「障害者福祉施策の未来像」を、イメージしながら、パソコンを片手にメモをとっていました。はや、あれから1年がたちました。その時の衝撃を生で目撃した私には、この法案を広く、障害当事者(本人)はもちろん、地域の方に説明しなければという使命感にかられ、ささやかながら、よりよい法案を、慎重審議の上、提出をと愛知県内を中心に障害者運動の一端をサポートしてきました。

改革のグランドデザイン案は後に、法文化され、2月には「障害者自立支援法案」として、国会に上程されました。4月から国会審議がはじまり、衆・参議院厚生労働委員会・本会議で審議されましたが、前国会が、8月8日にいわゆる「郵政解散」となったあおりを受け、審議未了のため、廃案となりました。今、特別国会にて、再提出され、衆議院にて可決されれば、成立します。本来なら、この改革がスタートするはずだったのは、今月、2005年10月でした。しかし、この改革は始まっておりません。予定では来年4月施行を政府は目指しています。

本稿では、障害者自立支援法案の審議を巡る、「障害当事者の動き」をまとめると共に、自分の住む「地域」に対して、自ら「提案」をもって、動いて行こうと、皆さんに呼びかけるものです。障害者自立支援法案の審議を巡る動きを「他人事」とせず、「自分の事」と感じながら、「障害者が住み慣れた街で安心して暮らせるように！」との願いを叶える、動きを皆さんと共に創っていきましょう。

## 障害者自立支援法案本文を読んで、「ふっじー」の一言コメント集(決意！)

障害当事者は「なにを。誰を信じ。」この改革を受け止められるのか。

皆さんは、私たち自身が住む「美浜町」では、この改革を、「受け止める器」と、「押し進める物・人・お金」を持ち備えていると思いますか。そのひとつの指針と言えるのが、「市町村障害者計画」であるのですが、残念ながら平成19年までは、新たに作らないとの回答を頂いています。ましてや、障害者自立支援法案の施行までに「障害者計画」を修正し、完成させるのはむりがあります。

それでは、「なにを。誰を信じ」、障害当事者は、この改革を受け止め、地域で生活していけばいいのでしょうか。その「信じられるひとやところ」こそ、一番近くにいる私たちであり、地域にある福祉社会資源なのではないでしょうか。

「大丈夫！障害者自立支援法がどんなかたちで通ろうとも、私たちと一緒に地域でいれば最期まで安心してくらせるよ！」と自信をもって言えるか、否かが、今回の「激動の改革期の鍵」となるのではないのでしょうか。いかに、この改革を「私ごととして考えられるか」また「私たちが愛する人々」の生活を護るために、「自らが(地域レベルで)事を起こせるか」が大切になってきます。

その地域の「社会参加」のパロメーター。移動支援事業に着目して。

現在、チャレンジドでは「生活実態調査」を行い、ニーズを聞きとったあと、法案成立とともに、行政に対して、報告書と共に、提案書として出す予定です。

さあ、いまからでは遅くありません、「障害者自立支援法案」を、私たちがすむ地域に落とし込んだとき、何が提案できるか、今すぐ考えてみましょう。これからは、「提案力(障害当事者が安心して住めるシステムを構築・実践できる力)」の差が「障害者が住み慣れた街で安心して暮らせるように！」の想いに答えられるか、否かに関わってくるのだということが決めてになることは確かなには、ないでしょうか。

すなわち、私たちは「障害当事者をまん真ん中において」ともに、手を取り合い、住み慣れた地域で最期まで生きていこう！

## ☆☆ 障害者自立支援法案を巡る中央と愛知の動きをレビュー

全国規模での動き

●7月6日には、前回をはるかに上回る、11000人も障害当事者とその支援者が国会議事堂周辺に集まり、「このままの法案では自立はできない！」とデモがある。

●7月12日 社会保障審議会障害者部会にてデータ・ミスを訂正

●7月13日の厚生労働委員会採決の日は夜間の座り込みも含めて、800人の障害者とその支援者が国会議事堂前に集まり、抗議行動を行なった。同日、各団体から、「賛成・反対」の各声明を発表される。このように、多くの人が、国会請願デモを行なったのにも関わらず、法案は大幅修正が行なわれず、衆議院本会議を通過した。賛成団体は、傍聴活動とロビー活動を強化

●7月22日可決・成立を願う3団体(育成会、日身連、全家連)は、本日、共同で要望書提出。

●8月3～4日も国会議事堂前で大規模な行動が行なわれた。

●8月8日 審議未了により廃案

●8月・9月 全国各地でロビー活動

●9月16日 障害者団体5団体による「早期成立を願う要望書」の提出される

**愛知での動き**

●7月15日「どうするどうなる障害者自立支援法案」題し、国際会議場でフォーラム

●8月3日 国会前 座り込みに参加！

●8月24日 政党シンポジウムIN伏見

●9月3日西三河で、自立支援法の早期成立を願うフォーラム行われる。

**最後に・・・**

10月14日の参議院・本会議の「可決」を受けて、チャレンジドメーリングより

こんにちは☆チャレンジドの石川です。各メディアでも報道されています通り、昨日・厚労委で採決され、与党賛成多数で可決されました。

先ほど本会議を通過したとのこと。多くの障害者が国会前で、「最後の最後まで、私たちの声を届けよう！」と集まりました。

チャレンジドからも、理事長をはじめ、3名が名古屋の仲間と共に、駆けつけました。にも関わらず、委員長の「職権」による強行採決という、

何とも残念な結果となってしまいました。今後は、衆議院での審議へ、政省令に私たちの声を反映させていかなければなりません。

そして、地元「美浜町」において、私たちの生活に必要な福祉が切り下がらないように、運動していくことが重要になってくると思います。

皆さんには、色々ご心配をおかけしましたが、厳しい情勢す、これからも、皆さんと共に、力を合わせて乗り切っていきたいと思います！

**2005年7月～9月の会計報告**

<b>7月</b>	
収入	
会費	2500
事業収入	1602870
助成金	193850
合計	1799220
支出	
給料	1759779
交通費	107730
通信費	8989
家賃代	48000

修繕費	3360
水道光熱費	4631
燃料費	13810
消耗品費	43345
事務用品	312
支払手数料	10605
諸会費	2547
新聞図書	23262
会議費	9100
研修費	3500
雑費	11130
合計	2050100
収支差額	-250880
<b>8月</b>	
収入	
会費	0
事業収入	1649470
助成金	0
合計	1649470
支出	
給料	1029651
交通費	65870
通信費	17206
家賃代	48000
修繕費	210
水道光熱費	7266
燃料費	11718
消耗品費	7291
事務用品	3957
支払手数料	12605
諸会費	3391
新聞図書	5670
会議費	15020
研修費	2000
雑費	0
合計	1229855
収支差額	419615
<b>9月</b>	
収入	
会費	0
事業収入	1652320
助成金	0
合計	1652320
支出	
給料	930757
交通費	12690
通信費	1077
家賃代	48000
修繕費	0
水道光熱費	5805
燃料費	24517

消耗品費	2782
事務用品	0
支払手数料	10605
諸会費	0
新聞図書	0
会議費	14180
研修費	7500
雑費	4000
合計	1061913
収支差額	590407

岩崎寛のビジュアルでいこう！

撮影スタイル

撮影・コラム：岩崎 寛（契約カメラマン）



春から関わり、暑かった夏は過ぎ、あっという間に秋がきた。チャレンジに関わりだしてから、もう半年が過ぎた。早いものだ。思い起こせばこの春、わりと軽い乗りでカメラマンを引き受け、それ以来、いろいろな場面に同席、同行し、楽しみながらも写真を撮ってきた。始めの頃は、私は皆に受け入れられるだろうか、という心配もあったが、そんな心配はなんのその。「ごく自然に収まっている」とそんな風に私は感じられていた、そして、「なにやら変わったオヤジがきたぞ」と、注目もされているようだ。考えてみれば、一つの事業所を撮るといことは、それなりに期待している人も多いだろうし、その責任は重い。遅ればせながら気付く。私は、今年度、チャレンジのキーマンに成っているのではないかと。えらいこっちゃ！これは貴重な。だが、私は気負いしない。これまでの撮影スタイルを変えない。写真を撮っては皆と一緒に酒を飲んで写真を撮る。そんなふうにはチャレンジドを、ふらりふらりと撮っていくのです。そうでなければ、よい写真は撮れない・・・変な理屈だね。関わるほどに、撮影意欲が増してくる。チャレンジドはなかなか味わい深い。

ぽこ・あ・ぽこ

編集後記にかえて・・・

●結婚式・・・先日、ある結婚式に出席させて頂きました。涙・・・がポロポロ流れるくらい、感動しました。花嫁から両親への「感謝の言葉」。おいたちから、心に残った一言まで、本当に「感動秘話☆」結婚式に憧れました。いいですね。家族愛は。わたし事ですが、実姉が10月23日に結婚します。(パチパチ☆)幸せな家族を築きあげて欲しいものです。●さて、事務局員で誰が最初に結婚するのか？！ 私が結婚するときは、美浜でもパーティーをしますので、是非、皆様の出席をお待ちしてますよ(きっと、おもしろくなるかな)●チャレンジドも11月27日で2歳となります。美浜に住む人々の「幸せ」を願い、活動を進めてまいります。どうか、皆さんで盛り上げていきましょう。●それでは、次回は「新春号」でお逢いしましょう！！(ふ)

「ぽこ・あ・ぽこ」ひとつひとつ、一歩一歩の意

[チャレっ子通信へ](#)

[チャレンジド・トップページへ](#)

[PR] [交通事故](#) [金沢市 住宅](#) [ネットブック](#) [宮古島](#) [ハワイ アクシス](#) [松浦建設](#) [レンタルサーバー](#) [電話占い](#) [オーダーカーテン](#) [格安航空券](#) [税理士](#) [弁護士](#) [伊豆高原 不動産](#) [プリント基板](#) [別荘](#) [田舎暮らし](#) [造作家具](#) [金沢市 不動産](#) [貸会議室](#) [ハワイ オプション](#) [ツアー](#) [バリ](#) [専用サーバー](#) [伊豆 不動産](#) [カーテン](#) [株式情報](#) [過払い請求](#) [石川県 不動産](#) [キャバクラドレス](#) [石川県 住宅](#) [容量無制限ストレージ](#) [薪ストーブ](#) [ホスティング](#) [石川県 賃貸](#) [株取引](#) [デイトレ](#) [別荘](#) [過払い金](#) [無料ホームページ](#)